



木曽林務課だより

4月

今年の春は、すでに日中20℃を超える日が続くなど季節の流れがいつもの年より早く進んできていて、もう山菜の季節が本番になってきたようです。山菜採り等に山へと考えられている皆さんに気にかけていただきたいお知らせです。

山菜採りは、マナーを守って安全に!!

採取が禁止されている箇所には立ち入らない。

山には、所有者の方が「山菜やきのこの採取禁止」を立て看板等で表示しているされている箇所などの採取が禁止されているところがあります。こうした箇所には、所有者の許可なく立ちいたり、山菜等の採取は行わないでください。

確実に知っている山菜しか「採らない、食べない、人にあげない」

春の新芽や根だけで、山菜の種類を見分けることは難しいので、自分でしっかり見分けができる山菜以外は採取しないようにしてください。

長野県ホームページ 「食べると危険！有毒植物に注意しましょう！」

<https://www.pref.nagano.lg.jp/yakuji/kenko/iryoyakubutsu/yudoku.html>

山菜は、全部採りきらないで

山菜を採る時は、来年のシーズンも採れるように、「二番芽、三番芽は必ず残して、採取する」、「根は残す」、「あちこちから少しずつ間引いて採る」、「小さすぎるもの、大きくなりすぎたものを残しておく。」などの山菜採りのルールを守って採取しましょう。

山菜採り等は周囲の確認をしながら。

山菜採りに山に入る際は、体調に気をつけるとともに、夢中になって道に迷わないようにすることが、家で待っておられる家族の方のためにも大切です

また、山菜類は、クマにとっても重要な食べ物で、山菜のある場所には、クマがいる可能性があります。

山菜取り等に熱中すると周辺への注意力が散漫になること、溪流の水音などでラジオや鈴の音がクマに届かない場合があることから、周囲に十分気をつけましょう。

参照 木曽林務課だより「冬眠明けのクマにご注意ください!!」

https://www.pref.nagano.lg.jp/kisochi/kisochi-rimmu/documents/r304_02rimmukadayori.pdf

山菜などの自然の恵みは、安全に、みんなで楽しめるようにすることが大切!!

